



◀村上ひろし公式ホームページ

〒862-8601 熊本市中央区手取本町1-1

TEL (096) 328-2650 FAX (096) 324-7777

2026 年 6 月発行

令和 8 年 第 2 回 定 例 会 開 会

(会期:6月5日~6月29日)

補正予算額総額

3億1,157万円

内 訳

一般会計 2億4,300万円

企業会計 6,856万円

暮らしを守る その責任

日本は、これまで四季がはっきりとしており、四季折々の風情が私たちの暮らしの中に溶け込んでいました。6月は梅雨の時季であり、農業にとって欠かせない「恵みの雨」でしたが、ここ数年はしとしとと風情ある降り方ではなく、地域に甚大な被害をもたらす豪雨に見舞われることが増えています。

今年も6月に入るや否や台風が九州・沖縄地方に接近しました。さらに、夏には酷暑や猛暑が続き、「暑い季節」という言葉だけでは言い表せないほどの厳しさとなっています。気候変動への対応は待ったなしの課題であり、防災・減災対策の強化はもとより、市民の皆さまの命と暮らしを守ることが、私に課せられた重要な責務であるとあらためて心に刻んでいます。

補正予算 概要

浸水被害の防止・軽減を図るための
止水板購入・設置費用の助成に要する経費

都市建設局

■ 現状と課題

令和7年8月豪雨において、本市では大規模な内水氾濫により、住家や商業施設などに広範な浸水被害が生じました。特に中心市街地では、ビルの1階部分や地下店舗を中心に甚大な被害を受けました。

こうした被害を踏まえ、本市では令和7年度から、浸水被害の軽減を目的として、止水板の購入および設置に要する費用の助成制度を開始しました。令和8年度においても助成を継続して実施していますが、申請件数は当初の見込みを上回る状況で推移しており、市民の高いニーズが伺えます。

今後も見込まれる需要に適切に対応し、浸水対策のさらなる推進を図るためには、必要な予算の確保が課題となっています。

■ 事業概要

事業費	500万円
事業内容	止水板の購入・設置に対する助成
補助対象者	熊本市内の住宅、事業所で過去に浸水被害が発生した地域、またはハザードマップや内水浸水想定図で浸水のおそれがある地域の家屋等の所有者
助成内容	止水板の購入、設置経費の1/2 (上限50万円)



持ち運びタイプ



建具タイプ

県や他市町村と連携した 地域日本語教育の体制整備に要する経費

政策局

■ 現状と課題

熊本県内在住外国人 人数

3万825人(2025年6月末時点)

熊本市内在住外国人 人数

1万1,361人(2025年12月末時点)

県、熊本市いずれも人数は過去最高を更新しています。

このように在住外国人の増加を背景に、県内全体で
質の高い日本語学習に対するニーズが高まっています。

一方で、地域日本語教育体制の構築については、
熊本市では取り組みが進められているものの、そ
の他の市町村では日本語教育の十分なノウハウが
蓄積されていない状況です。

また、日本は少子高齢化の進行に伴い、生産
年齢人口の減少が続いています。政府は15年前、
将来的な労働力不足を約50万人と見込んでいま
したが、近年では建設・土木分野をはじめとして、
最大で380万人規模の労働力不足が生じる可能性
も指摘されています。

昨年度の出生数が70万人を下回るなど、**労働力
不足**は今後さらに深刻化することが予想され、そ
の影響は地方にも大きく及ぶと考えられます。

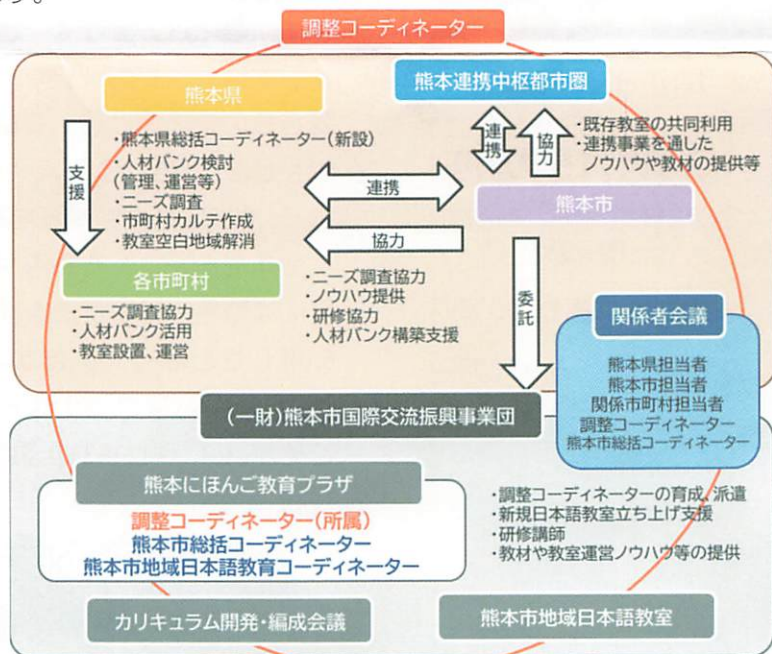
こうした状況の中、外国人労働者との良好
な関係を構築することが今後ますます重要に
なっています。

■ 事業概要

事業費 1,800万円

- 事業内容
- (1) 県内市町村の日本語教育の実施状況等に関する調査
(市町村カルテの作成)
 - (2) 地域日本語教室の人材の確保・育成
(人材バンクの構築)
 - (3) 日本語教室の設置・運営
(立ち上げ支援)
 - (4) 熊本連携中枢都市圏で実施している
取り組みを県全体へ展開

広域連携のイメージ



新庁舎整備における検証委員会等の 開催に要する経費

政策局

■ 現状と課題

あらゆる災害から市民の生命と財産を守るため、新庁舎整備の検討を進めています。しかしながら、令和8年1月に示した概算工事費が基本構想(令和6年8月策定)時よりも**増額**しており、新庁舎整備事業について**懸念**する市民からの声が多く寄せられています。

このため、床面積や工事費の妥当性に加え、本事業が将来的に市財政に与える影響の見込みについて**精査・検証を実施**する必要があります。これらの検証結果を市民にわかりやすく示し、**新庁舎整備に係る事業費等への市民の不安の解消**を図っていくことが課題となっています。

■ 事業概要

事業費 470万円

- 事業内容
- (1) 基本計画検討分科会開催経費
: 280万円
 - (2) 新庁舎整備事業検証委員会開催経費
: 190万円



介護事業所と有償ボランティアの マッチング支援に要する経費

健康福祉局

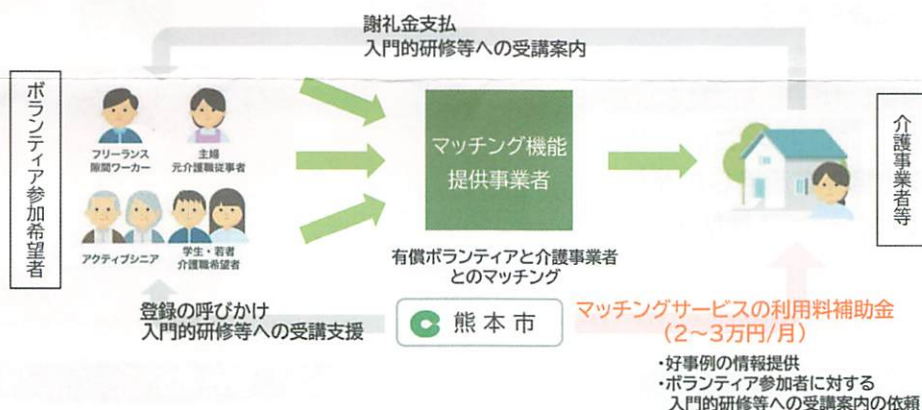
■ 現状

市内介護事業所等の人手不足解消及び**高齢者の健康増進・社会参加の拡大**を図るため、令和7年3月に(株)プラスロボと連携協定を締結し、有償ボランティアのマッチングサービスのひとつである「**スケッター**」の**利用促進**を図ってきました。

引き続き介護人材の確保を図るため、マッチングサービスを利用する介護事業等に対して、サービス利用の一部の**補助等を実施**します。

■ 事業概要

事業費	450万円
事業内容	マッチングサービス利用料に対する補助 : 450万円(対象期間 令和8年7月～12月) 介護事業者等がマッチングサービスを利用する際の利用料(2～3万円/月)について、支払額の1/2を助成する (上限9万円) ボランティア参加者に対する入門的研修等の受講案内やアンケート実施 → 介護人材の確保へ



台湾との経済交流促進に向けたフォーラム 及び交流会開催等に要する経費

経済観光局

議会局

■ 現状と課題

半導体関連産業の集積に加え、JASM第2工場における3ナノ半導体製造が決定されたことで、熊本に対する台湾経済界の関心は大きく高まっています。

こうした機運を確実に捉え、具体的な投資やビジネス機会の創出につなげるとともに、経済・人的**交流を促進**してゆくためには、これまで築いてきた台湾との**関係を一層深化**させる必要があります。

■ 事業概要

事業費	780万円
事業内容	(1) フォーラム・交流会 開催負担金 : 378万円 (2) その他関連事務費 : 402万円

令和8年4月の(株)地方総研台北支店開設を契機に、熊本県及び地方総研(肥後銀行)が共同で、オール熊本で経済及び都市間の交流基盤を更に強化することを目的とするフォーラム及び交流会を開催します。台湾の各界トップとの直接対話を通じて、**熊本の未来への投資を呼び込み、台湾との更なる交流の促進を図ります。**



交通事業者による新共通定期券導入に対する支援及び新おでかけICシステム開発に要する経費

都市建設局

■ 現状と課題

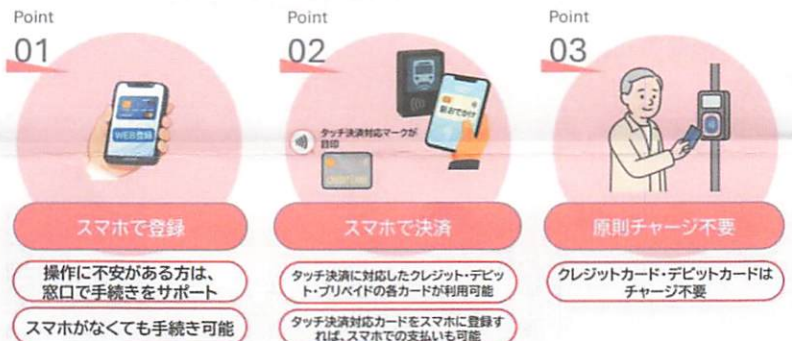
バス・電鉄電車では共通定期券が導入されていますが、市電との連携が図られていないため、公共交通機関相互の乗り継ぎ利便性やサービスの一体性が十分に確保されていません。こうした中、交通事業者(バス・電鉄電車)では、タッチ決済を活用した新たな共通定期券の導入が検討されており、市電においても利用可能とするための検討が進められています。

また、本市が実施する高齢者等向け「おでかけICカード」は、オンライン申請やスマートフォン決済などの利便性の高いサービスに対応していないことが課題となっています。このため、新たな共通定期券の仕組みを活用しながら、利用者の利便性向上とサービス機能の充実を図る必要があります。

■ 事業概要

事業費	9,030万円
事業内容	(1) 新共通定期券開発支援経費：1,330万円 交通事業者による新共通定期券の導入に対する補助 ※総事業費153,100千円に対して、国費(補助率2/3、上限1億円)を除いた額の1/4を補助 (2) 新おでかけIC導入経費：7,700万円

新おでかけICのイメージ



市電、バス、電鉄で利用可能な新共通定期券導入に要する経費

交通局

■ 現状と課題

現状、バス・電鉄電車ではくまモンのICカードによる共通定期券が導入されていますが、交通系ICカードシステムの相違から、市電は参画することができない状況です。

このような中、バス・電鉄電車はタッチ決済を活用した新たな共通定期券の導入が検討されています。この共通定期券に市電も参画することで、利用者の乗継利便性の向上やサービスの一体化が期待されます。市電においても導入の検討を進めています。

■ 事業概要

事業費	3,730万円
事業内容	(1) 新共通定期券導入経費：3,710万円 新共通定期券を導入することで、市電、バス、電鉄電車に1つの定期券で乗車可能な環境を構築し、熊本県域における公共交通全体の利便性の向上及び利用促進を図ります。 (2) 周知・広報費：20万円 新共通定期券導入にあたり、市民・利用者への周知・広報を行います。

新共通定期券のイメージ



Message

サッカーワールドカップ、サムライブルーの初戦はオランダ。結果は2対2の引き分け。先制点を取られた後に追いつき、また2点目を失点したものの、同点ゴールで格上のオランダと引き分け。ドーハの悲劇でワールドカップに出場出来なかった時代と違い、今は最強の実力と評される日本チーム。時差との戦いで日本中が眠れない夏、試合結果に期待しましょう。